

# 劣化の基礎と応用(寿命, リサイクル, トラブル)

主催：日本ゴム協会研究部会 環境劣化研究分科会  
 協賛：日本化学会, 高分子学会, 自動車技術会, 石油学会, 繊維学会, 日本金型工業会, 日本機械学会,  
 (予定) 日本合成樹脂技術協会, 日本材料学会 日本接着学会, 日本複合材料学会, プラスチック成形加工学会,  
 マテリアルライフ学会, 日本トライボロジー学会, 日本レオロジー学会 (順不同)

劣化を多角的に検討して, 新たな企業機会を見い出そう!

多くの皆様のご参加をお待ちしております!!

日時：平成22年2月3日(水) 午前9時55分～午後4時40分  
 場所：東京電業会館 地下ホール 東京都港区元赤坂1-7-8 TEL 03(3403)5181(代)  
 参加費：日本ゴム協会会員 協賛団体会員 23,100円 (受講者が日本ゴム協会の正会員でない場合でも, ご所属の会社が法人としてゴム協会の会員(賛助会員)の場合は2名様まで会員扱いの受講料で受付けます)  
 日本ゴム協会学生会員 10,500円 会員外 31,500円  
 申込方法：申込み欄にご記入の上, FAX又はEメールにてお申込みください(定員100名)  
 送金方法：現金書留又は銀行振込(三井住友銀行日比谷支店 普通No.7100847 社団法人日本ゴム協会), 振り込み手数料は受講者側でご負担ください. いったんご入金いただきました受講料は, 返金いたしかねますので, あらかじめご了承ください. 領収証が必要な方は申込書欄外にその旨お書き添えください. 開催日が近づきましたら, 開催に関するご案内を発送いたします.  
 申込先：社団法人日本ゴム協会 第160回ゴム技術シンポジウム係(〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル1階 FAX. 03(3401)4143 TEL. 03(3401)2957 Eメール: nakagawa@srij.or.jp)

演 題	講 師・座 長
9:55～10:00 開会のあいさつ	環境劣化研究分科会主査 伊藤 政幸 【座長】東京電力株 小池 晃広
10:00～10:55 添加剤を含む高分子材料の劣化—目的に合った研究法を考える	大勝添加剤研究所 大勝 靖一氏
11:00～11:55 老化防止剤によるゴム加硫物の寿命延長	大内新興化学工業株 太智 重光氏 【座長】(財)鉄道総合技術研究所 伊藤 幹彌
12:45～13:40 余寿命予測方法の背景	早稲田大学 伊藤 政幸氏
13:45～14:40 廃家電回収プラスチックの自己循環型マテリアルリサイクル	シャープ株 隅田 憲武氏 【座長】ニチアス株 西本 一夫
14:45～15:40 熱可塑性エラストマーの変色	(財)化学物質評価研究機構 菊地 貴子氏
15:45～16:40 事故と劣化	(財)化学物質評価研究機構 大武 義人氏
16:40～ 閉会のあいさつ	環境劣化研究分科会副主査 伊藤 幹彌

※プログラムは一部変更になる場合がございますのであらかじめご了承ください  
 講演概要は次号より掲載予定

## 第160回シンポジウム (環境劣化)

受講者名	社名		
部署	連絡先住所	〒	—
TEL	FAX	E-mail	
会員の別(○をお付けください)	正会員	賛助(法人)会員	学生 会員外
	環境劣化分科会会員	協賛(団体名	)
支払予定日	支払方法	請求書	要 不要 (○付)
ご担当者名	所属		